

2015年5月25日 全7頁

Indicators Update

4月貿易統計

EU・アジア向け輸出が足踏みし、貿易収支は赤字に

エコノミック・インテリジェンス・チーム
エコノミスト 小林 俊介

[要約]

- 2015年4月の貿易統計では、輸出金額は前年比+8.0%と8ヶ月連続の増加となったが、増加幅は前月（同+8.5%）から縮小した。また、輸入金額が同▲4.2%と減少幅を縮小した結果、貿易収支は▲534億円と、2ヶ月ぶりの赤字に転じた。
- 輸出金額を価格要因と数量要因に分けて見ると、円安による押し上げを主因に輸出価格が同+6.0%上昇したことに加えて、輸出数量が同+1.8%増加したことが輸出金額を押し上げた。ただし季節調整値で見た輸出金額は、EU・アジア向け輸出が減少に転じたことを主因として、前月比▲1.5%と2ヶ月ぶりの減少に転じている。
- 輸出の先行きに関しては、海外経済の回復に伴って、強弱入り混じりながらも緩やかな増加基調が数量ベースで続くとみている。他方で内需の拡大に合わせて輸入数量も増加基調になる見込みである。また、貿易赤字が急速に減少する要因となった原油価格の下落に歯止めがかかりつつあるため、貿易収支はゼロ近傍での推移が続くとみている。

図表1：貿易統計の概況(原系列、前年比、%)

	2014年				2015年					4月
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
輸出金額	▲1.3	6.9	9.6	4.9	12.8	17.0	2.5	8.5	8.0	
コンセンサス									6.0	
DIR予想									6.5	
輸入金額	▲1.4	6.2	3.1	▲1.6	1.9	▲9.1	▲3.6	▲14.5	▲4.2	
輸出数量	▲3.0	2.8	4.8	▲1.7	3.9	11.1	▲2.1	3.2	1.8	
価格	1.7	4.0	4.6	6.7	8.6	5.3	4.7	5.1	6.0	
輸入数量	▲4.6	3.0	▲1.8	▲6.9	▲1.8	▲6.3	4.5	▲10.3	0.1	
価格	3.3	3.2	5.1	5.8	3.8	▲3.0	▲7.7	▲4.6	▲4.3	
貿易収支	▲9,532	▲9,620	▲7,418	▲8,988	▲6,656	▲11,738	▲4,285	2,274	▲534	

(注1) 貿易収支は億円。

(注2) コンセンサスはBloomberg。

(出所) 財務省、Bloombergより大和総研作成

輸出の足踏みと輸入の回復を受け、再び貿易赤字に

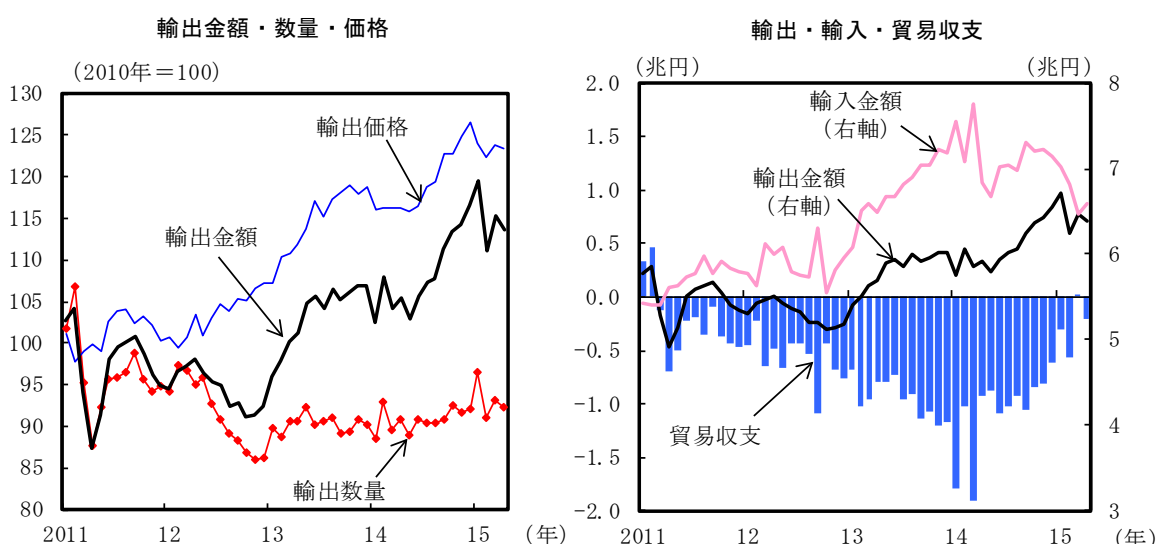
2015年4月の貿易統計では、輸出金額は前年比+8.0%と8ヶ月連続の増加となった。増加幅は前月（同+8.5%）からやや低下したものの、市場コンセンサス（同+6.0%）を上回っている。他方で輸入金額は同▲4.2%と4ヶ月連続の減少となった。ただし前年の消費税増税前後の駆け込みと反動なども反映する形で減少幅は前月（同▲14.5%）から大幅に縮小している。結果として貿易収支は▲534億円と、2ヶ月ぶりの赤字に転じた。

輸出金額を価格要因と数量要因に分けて見ると、円安による押し上げを主因に輸出価格は同+6.0%と上昇幅がやや拡大（前月は同+5.1%）した。一方、輸出数量は同+1.8%と前月（同+3.2%）から増加幅が縮小した。季節調整値で見た輸出金額も前月比▲1.5%と2ヶ月ぶりの減少に転じており、前月の伸び（同+3.8%）を一部相殺する形となった。

輸入金額を価格要因と数量要因に分けて見ると、輸入価格は原油価格の低下を主因として前年比での低下が続いており、前年同月比▲4.3%となった。ただし原油価格の下げ止まり等を反映して前月の同▲4.6%からは低下幅が縮小している。他方、輸入数量は同+0.1%となり、前月の同▲10.3%から大きく持ち直している。これは主に前年に実施された消費税増税前後の駆け込み需要とその反動を反映したものであるが、季節調整値でみた輸入金額も前月比+1.8%と5ヶ月ぶりの増加に転じている。このところ減少基調が続いていた輸入に歯止めがかかった格好となった。

輸出の足踏みと輸入の回復の結果、貿易収支は▲534.4億円と2ヶ月ぶりの赤字となった。季節調整値で見た貿易収支についても、▲2086.8億円と2ヶ月ぶりの赤字に転じている。

図表2：輸出金額・数量・価格、貿易収支（季節調整値）

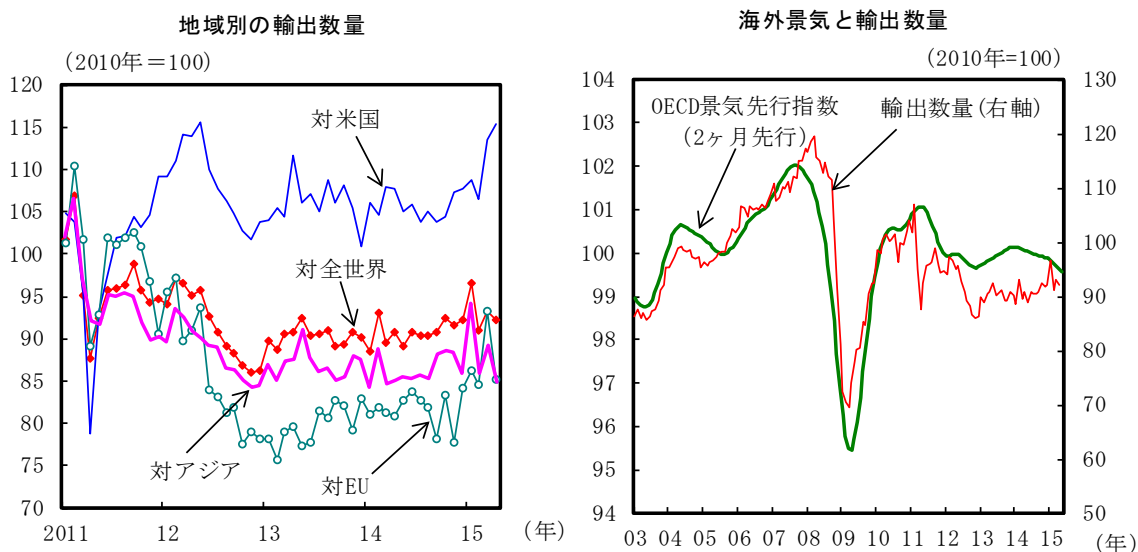


(注) 輸出数量、輸出価格の季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

EU・アジア向け輸出が足踏み

輸出数量を地域別に見ると（季節調整値は大和総研による）、米国向けが前月比+1.6%、EU向けが同▲8.6%、アジア向けが同▲5.0%となり、全体の輸出数量は▲1.0%となった。好調さを保つ米国向けとは対照的にEU向け、アジア向けの輸出数量の伸びは落ち込んでいる。EU向けはとりわけ好調だった前月の伸びからの反動であるが、アジア向けは伸び率のみならず水準で見ても弱い数字にとどまっている。

図表3：地域別の輸出数量、海外景気と輸出数量（季節調整値）



(注1) OECD景気先行指数(CLI)はOECD諸国とBRICsなど非加盟6ヶ国を集計したベース。

(注2) 輸出数量の季節調整は大和総研。

(出所) 財務省、OECD統計より大和総研作成

輸出入双方の緩やかな増加を見込む

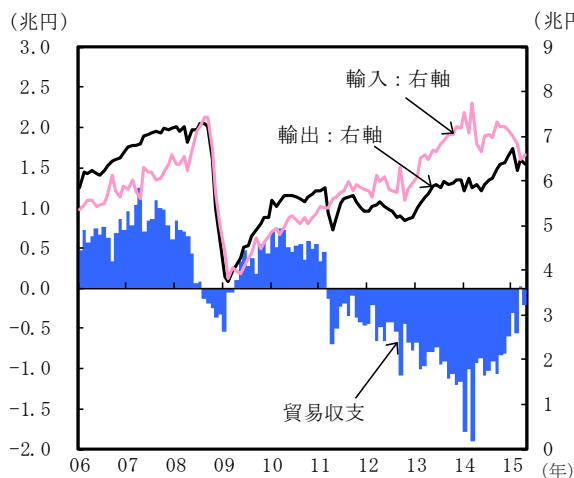
輸出の先行きに関しては、海外経済の回復に伴って、強弱入り混じりながらも緩やかな増加基調が数量ベースで続くとみている。輸出相手先別に景気動向を見ると、米国では底堅い景気拡大が続いており、好調な資本財輸出の増加を中心に輸出の増勢が維持される見込みである。米国向け輸出の主力製品である自動車についても、現地生産の稼働率が飽和に近づくに従い輸出数量の伸びにつながってくるだろう。悪天候やストなど特殊要因を受けて実績の数字は弱含んでいるが、これを受けて利上げ時期が先送りされるのであれば米国経済および世界経済に対してプラスの側面もあるだろう。

欧州経済についても原油価格下落や ECB による量的緩和の効果などから持ち直しつつある。4月は前月の大幅増加の反動から輸出の伸びが落ち込んだものの、緩やかな増加基調が続くとみている。アジアに関しては、春節要因などを除いて考えても輸出の水準は低く、中国を中心として減速基調が続いているアジア各国の景気実態を今後より慎重に見極めていく必要がある。ただし中国の預金準備率引き下げや利下げなどによる实体经济の底上げが成功すれば、足踏みが続く資本財輸出の回復も期待されうるだろう。

貿易収支の先行きに関しては、貿易赤字が急速に減少する要因となった原油価格の下落に歯止めがかかりつつある。加えて内需の拡大に合わせて輸入数量も増加基調になる見込みである。一方、海外経済の回復を背景に輸出数量の増加基調が続くことから、貿易収支はゼロ近傍での推移が続くとみている。

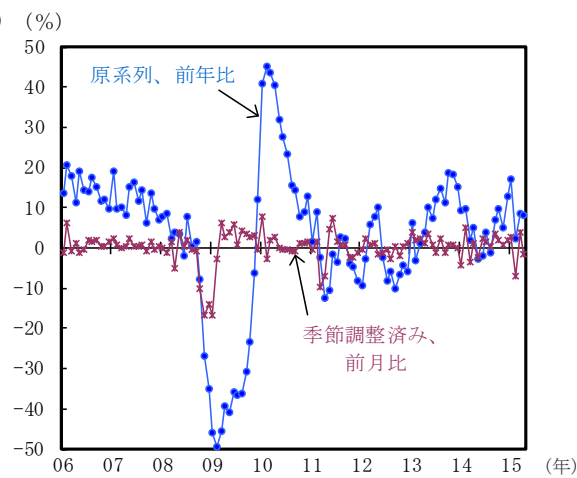
概況

輸出入と貿易収支（名目、季節調整値）

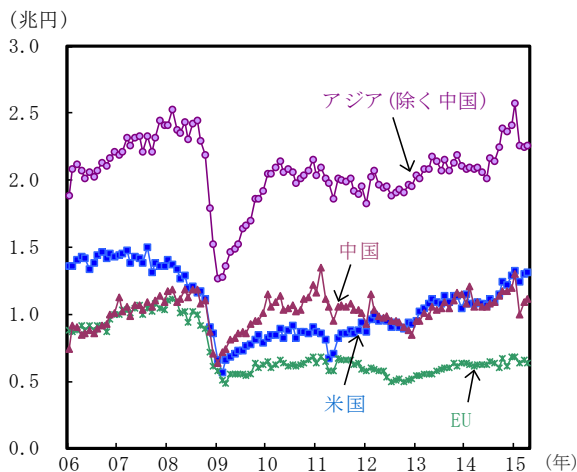


(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出額の変化率（名目）

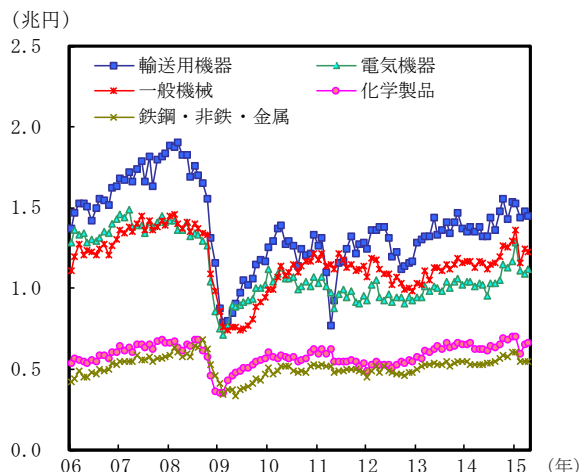


主要地域・国別の輸出額（名目、季節調整値）

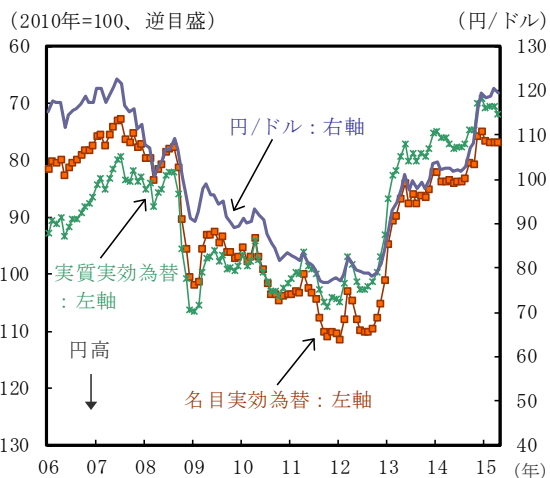


(注) 季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

主要商品別の輸出額（名目、季節調整値）

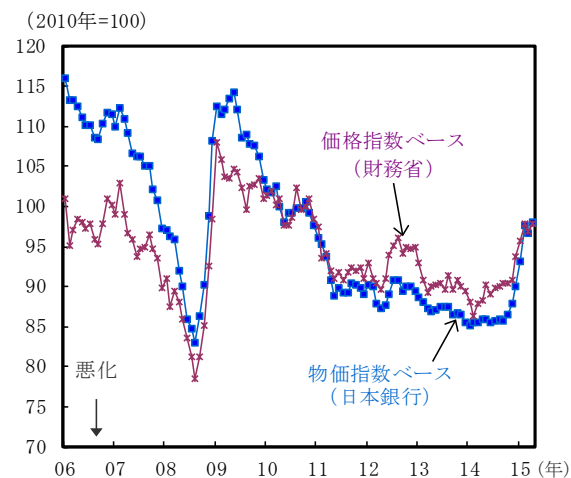


為替相場



(注) 交易条件は、輸出価格指数/輸入価格指数（輸出物価指数/輸入物価指数）。
(出所) 財務省、日本銀行統計より大和総研作成

交易条件



輸出金額 内訳								
	2014/11	2014/12	2015/01	2015/02	2015/03	2015/04		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	4.9	12.8	17.0	2.5	8.5	8.0	100.0	8.0
食料品	12.2	10.7	52.3	17.9	27.8	30.1	0.8	0.2
原料品	2.4	9.7	10.1	▲7.5	5.7	2.9	1.6	0.0
鉱物性燃料	▲1.6	12.1	0.3	▲16.0	▲37.6	▲16.0	1.9	▲0.4
化学製品	3.5	7.7	7.6	▲9.5	5.4	5.8	10.7	0.6
原料別製品	4.5	9.5	12.9	3.0	5.2	3.1	12.3	0.4
鉄鋼	4.9	11.7	10.0	4.2	0.7	5.3	4.9	0.3
非鉄金属	12.9	6.5	16.9	7.5	10.1	▲3.2	1.8	▲0.1
金属製品	▲1.8	7.7	18.7	▲2.5	7.3	4.8	1.7	0.1
一般機械	6.2	11.4	16.8	▲0.6	10.3	5.0	19.1	1.0
電気機器	7.4	13.9	23.1	6.0	8.5	9.0	17.4	1.5
半導体等電子部品	14.7	17.8	24.1	10.1	12.4	11.5	5.0	0.6
I C	15.0	21.1	23.3	11.1	12.3	11.2	3.4	0.4
映像記録・再生機器	▲13.3	▲17.9	31.8	▲2.9	▲26.1	▲5.6	0.6	▲0.0
音響・映像機器の部分品	▲18.0	▲8.9	13.3	▲4.1	▲2.3	11.8	0.5	0.1
電気回路等の機器	5.5	12.2	21.7	5.6	9.8	7.1	2.5	0.2
輸送用機器	▲2.9	10.9	13.1	4.1	10.1	5.8	22.8	1.3
自動車	▲0.7	12.5	12.7	8.8	10.5	7.2	14.9	1.1
自動車の部分品	▲3.3	5.7	6.3	▲1.8	6.5	2.0	4.8	0.1
その他	18.1	26.6	33.8	14.8	17.8	28.3	13.5	3.2
科学光学機器	12.6	14.5	22.2	▲1.8	5.8	▲0.1	3.0	▲0.0

米国向け輸出金額 内訳								
	2014/11	2014/12	2015/01	2015/02	2015/03	2015/04		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	6.8	23.7	16.5	14.3	21.3	21.4	100.0	21.4
食料品	14.6	28.2	22.9	28.1	26.0	61.9	0.7	0.3
原料品	74.3	60.8	16.3	9.0	17.8	5.5	0.4	0.0
鉱物性燃料	522.3	4.7	1807.3	0.8	2.6	▲19.7	0.4	▲0.1
化学製品	14.7	36.0	9.4	3.1	20.5	20.0	5.7	1.2
原料別製品	20.7	40.5	19.7	16.1	18.5	29.1	7.3	2.0
鉄鋼	41.8	67.7	28.4	13.6	1.9	30.9	1.8	0.5
非鉄金属	29.0	33.9	23.0	26.3	64.9	42.2	0.6	0.2
金属製品	6.2	24.2	6.6	13.1	14.4	27.7	1.8	0.5
一般機械	14.0	23.4	20.5	12.4	23.1	14.4	21.6	3.3
電気機器	10.3	18.4	18.4	12.2	19.4	10.5	1.5	1.5
半導体等電子部品	22.0	32.2	31.4	23.2	22.7	22.3	1.9	0.4
I C	12.3	30.4	15.5	5.2	11.4	5.4	0.9	0.1
映像記録・再生機器	▲22.9	▲24.0	32.0	29.3	▲6.3	30.5	0.9	0.2
音響・映像機器の部分品	▲4.7	▲11.7	10.9	41.5	15.0	1.2	0.2	0.0
電気回路等の機器	16.7	19.0	14.5	3.5	20.8	12.1	1.5	0.2
輸送用機器	▲6.6	23.0	11.8	16.8	21.9	12.8	36.4	5.0
自動車	▲10.4	21.3	13.7	18.7	27.5	15.8	26.1	4.3
自動車の部分品	▲1.0	22.5	11.5	13.4	14.0	5.8	6.0	0.4
その他	25.3	14.7	18.4	18.1	20.8	88.6	14.3	8.2
科学光学機器	18.0	22.0	15.6	0.5	8.2	5.1	1.9	0.1

EU向け輸出金額 内訳								
	2014/11	2014/12	2015/01	2015/02	2015/03	2015/04		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲1.3	6.8	7.4	1.9	9.1	0.8	100.0	0.8
食料品	32.1	21.8	▲9.2	31.2	8.8	14.2	0.3	0.0
原料品	▲22.4	▲6.0	▲28.6	▲15.3	▲10.6	0.7	1.0	0.0
鉱物性燃料	▲1.2	9.3	▲44.5	20.7	▲41.0	284.6	0.3	0.2
化学製品	▲3.1	6.6	3.4	6.3	3.0	10.5	10.2	1.0
原料別製品	▲4.6	4.5	6.4	5.6	10.4	▲3.0	7.4	▲0.2
鉄鋼	11.2	8.3	21.2	▲0.9	21.7	2.6	0.9	0.0
非鉄金属	7.4	20.1	79.9	41.2	42.3	30.4	1.0	0.2
金属製品	▲18.6	▲3.5	▲6.2	5.3	14.2	▲1.4	1.6	▲0.0
一般機械	▲0.2	6.2	▲1.5	0.4	2.5	▲5.1	25.8	▲1.4
電気機器	▲4.5	2.7	4.3	▲2.1	▲3.1	▲0.6	19.8	▲0.1
半導体等電子部品	20.3	4.0	▲2.5	1.3	▲10.3	▲9.0	2.7	▲0.3
I C	19.8	0.4	▲15.4	▲5.4	▲20.2	▲18.9	1.6	▲0.4
映像記録・再生機器	▲39.1	▲28.0	▲8.4	▲40.4	▲51.2	▲49.8	0.8	▲0.8
音響・映像機器の部分品	▲13.1	▲17.8	12.5	16.9	46.4	68.6	0.6	0.2
電気回路等の機器	▲2.4	8.5	8.1	▲4.4	▲7.7	▲9.4	1.9	▲0.2
輸送用機器	4.3	5.9	21.7	11.1	18.2	10.2	21.5	2.0
自動車	3.1	15.1	16.2	20.4	9.2	5.6	12.3	0.7
自動車の部分品	▲4.0	▲2.6	13.8	5.0	15.4	0.6	5.7	0.0
その他	▲3.0	16.6	13.4	▲8.0	33.1	▲4.5	13.6	▲0.6
科学光学機器	9.1	5.5	20.5	6.0	3.7	▲7.0	3.3	▲0.3

(出所) 財務省統計より大和総研作成

アジア向け輸出金額 内訳								
	2014/11	2014/12	2015/01	2015/02	2015/03	2015/04		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	5.8	10.9	22.6	▲1.0	6.7	6.0	100.0	6.0
食料品	9.5	6.6	67.0	12.2	31.7	27.5	1.0	0.2
原料品	▲0.4	6.9	14.4	▲9.7	5.2	1.2	2.5	0.0
鉱物性燃料	▲7.0	23.2	▲12.0	▲26.9	▲39.9	▲29.6	2.0	▲0.9
化学製品	3.8	4.4	6.5	▲11.1	5.9	4.6	15.0	0.7
原料別製品	4.1	7.1	13.9	2.0	5.2	1.6	15.4	0.3
鉄鋼	2.4	10.3	6.8	3.5	▲0.5	2.1	6.8	0.1
非鉄金属	15.5	6.6	20.6	11.5	20.5	1.9	2.9	0.1
金属製品	▲3.0	4.5	25.5	▲8.5	4.5	▲0.4	1.8	▲0.0
一般機械	3.0	6.3	24.7	▲8.1	4.8	4.0	18.4	0.8
電気機器	9.2	15.6	31.2	5.7	8.6	9.9	21.8	2.1
半導体等電子部品	14.8	18.7	27.0	10.8	14.8	13.1	8.2	1.0
I C	15.1	21.7	26.9	12.7	14.8	13.9	5.7	0.7
映像記録・再生機器	8.0	▲8.8	52.9	▲1.7	▲24.6	0.6	0.6	0.0
音響・映像機器の部分品	▲14.9	0.2	31.1	▲17.0	▲13.5	1.1	0.6	0.0
電気回路等の機器	3.2	11.3	24.7	4.6	9.2	7.1	3.5	0.2
輸送用機器	▲6.4	▲3.3	26.4	▲7.1	12.3	1.2	8.7	0.1
自動車	6.9	2.5	28.7	▲10.8	2.6	▲1.9	4.0	▲0.1
自動車の部分品	▲9.2	▲5.8	4.9	▲9.1	▲2.5	▲1.0	3.6	▲0.0
その他	20.3	30.1	43.9	18.4	14.8	20.5	15.2	2.7
科学光学機器	11.8	13.4	24.2	▲3.9	5.5	2.3	4.0	0.1

中国向け輸出金額 内訳								
	2014/11	2014/12	2015/01	2015/02	2015/03	2015/04		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	0.8	4.2	20.8	▲17.3	3.9	2.4	100.0	2.4
食料品	23.3	▲1.3	79.7	33.9	70.8	55.7	0.8	0.3
原料品	▲7.5	5.1	27.1	▲30.8	10.4	10.6	4.0	0.4
鉱物性燃料	▲20.9	123.5	▲54.0	▲27.2	40.3	▲34.1	0.9	▲0.5
化学製品	▲1.8	3.3	6.4	▲23.4	8.2	7.4	16.1	1.1
原料別製品	▲4.0	2.0	23.5	▲14.0	10.7	0.4	13.3	0.1
鉄鋼	▲15.7	1.5	▲1.7	▲14.9	▲5.3	▲2.8	4.5	▲0.1
非鉄金属	29.3	16.5	60.9	9.7	52.5	4.8	2.9	0.1
金属製品	▲4.4	▲9.3	30.0	▲29.6	▲1.0	2.2	1.9	0.0
一般機械	▲6.7	▲2.2	26.8	▲27.0	2.9	▲3.6	18.8	▲0.7
電気機器	10.3	14.3	31.9	▲2.1	6.7	8.3	23.4	1.8
半導体等電子部品	17.0	20.8	11.0	0.6	13.4	13.1	7.4	0.9
I C	23.2	37.2	17.5	8.9	26.2	24.3	5.2	1.0
映像記録・再生機器	10.9	▲7.7	140.8	36.4	▲36.4	27.3	0.8	0.2
音響・映像機器の部分品	▲7.2	▲3.5	33.2	▲28.2	▲35.4	▲11.5	0.9	▲0.1
電気回路等の機器	4.7	14.6	35.1	▲3.2	6.3	3.7	4.1	0.1
輸送用機器	▲7.8	▲23.1	0.7	▲39.5	▲30.6	▲24.2	8.0	▲2.6
自動車	▲0.7	▲29.5	▲2.8	▲55.4	▲49.6	▲49.9	2.5	▲2.5
自動車の部分品	▲16.7	▲20.1	0.8	▲24.4	▲14.8	▲2.9	5.2	▲0.2
その他	16.2	20.3	33.4	2.1	11.1	20.3	14.8	2.6
科学光学機器	20.8	20.5	31.5	▲6.4	3.5	4.8	6.5	0.3

(出所) 財務省統計より大和総研作成